



第22号

みなと新聞

YATSUSHIRO

八代港湾振興協会
Yatsushiro Port Promotion Association

当協会のシンボルマークは、平成16年2月に多数の公募作品の中から選ばれました。「輝かしい未来を目指す笑顔」と題し、人びとや八代海で生きる生きものたちの笑顔を表現しています。「錨」をデザイン化した笑顔、輪郭の「舵」は太陽のイメージを表現しています。

熊本県内最大の港で働く魅力を発見 「みなとのおしごと見学会」



▲(株)津田 八代工場

バスに乗り込み、リサイクルから生み出される固形燃料について話を聞いた後、木材の粉碎作業を見学。



▲パシフィックグレンセンター(株) 八代支店

海外から運ばれてきた穀物が家畜のエサとなり食卓に届くまでの流れについて話を聞いた後、高さ40mのサイロの上から八代港を見学。



▲八代港コンテナターミナル

指定管理者の松木運輸(株) から説明を受けながら、荷役作業の見学やリーファーコンテナでマイナス30度を体験。

令和4年8月19日、市内の小学生を対象とした「みなとのおしごと見学会」を八代港湾地区内で開催しました。

この見学会は、労働者不足が問題となる中、将来の担い手となる小学生やその保護者に、八代港の役割や重要性・港湾関連企業の魅力を知ってもらうとともに、興味を持ち関心を深めてもらうことを目的として企画したものです。

参加者はバスに乗り、株式会社津田八代工場、パシフィックグレンセンター株式会社八代支店、八代港コンテナターミナルの3カ所を見学。リサイクルの仕組みのほか、海外から入港する船や物流、ガントリークレーンの見学等、八代港湾地区内企業の仕事について学びました。

事業報告・令和4年度の振り返り

令和4年4月 八代港利活用促進等に関する緊急要望（熊本県）

令和4年6月・11月 八代港整備に向けた要望活動（国・熊本県）

当協会並びに八代市長や港湾利用企業の代表者による、国・熊本県に対する要望活動を実施しました。

4月の緊急要望では、県に対して「TSMCの本県進出に伴う輸出入に関して八代港の利活用促進を図ること」を要望しました。

また、八代港整備に向けて国・熊本県に対して以下を要望しました。

【国（国土交通省）に対する要望内容】

- ①水深14m航路の早期完成を図ること
- ②港湾計画の早期見直しに向けた技術的な支援を行うこと

【熊本県に対する要望内容】

- ①水深14m航路の早期完成に向けた支援継続
- ②コンテナターミナルの付帯施設等の充実
- ③円滑な荷役環境の早期整備
- ④加賀島地区の有効活用
- ⑤港湾整備事業（港湾補修）の早期整備
- ⑥出入国管理局及び動物検疫所の八代分室設置に向けた支援
- ⑦新規航路誘致及び既存航路維持のための支援



令和4年 5月30日「にっぽん丸」歓迎セレモニー

令和4年10月19日「ぱしふいっく びいなす」夜間停泊

5月30日、商船三井客船（株）が運航するクルーズ船「にっぽん丸」がくまもんポート八代に寄港し、歓迎セレモニーが行われました。これは、くまもんポート八代で初の発着クルーズを記念して行われたものです。今回のクルーズは、鹿児島県の屋久島を訪れる2泊3日の旅で、市内外から約250人が参加しました。出港時には、秀岳館高校雅太鼓部の演奏が行われ、迫力ある太鼓の音に、船上からは大きな拍手が送られました。

10月19日には日本クルーズ客船（株）が運航するクルーズ船「ぱしふいっく びいなす」が兵庫県の神戸、北海道の釧路、石川県の金沢などを巡った後、八代に寄港し夜間停泊しました。



令和4年6月5日 「CFS（コンテナ・フレート・ステーション）倉庫」完成式

「CFS（コンテナ・フレート・ステーション）倉庫」の完成式が八代港コンテナターミナルで行われ、関係者ら約50人が完成を祝いました。同倉庫は、温度管理が必要な農水産物などを保存できる小口貨物積み替え専用の施設として、県内で初めて整備されました。同倉庫を活用していくことで、これまで他県の港から輸出されていた農水産物を八代港から安定的に輸出することができるようになります。



令和4年6月7日 八代港港湾振興協会 理事会・通常総会・交流会

八代グランドホテルにて、3年振りとなる対面での理事会・通常総会・交流会を開催しました。

令和4年度の事業計画には、従来の「八代港の利用促進に関すること、美しく賑わいのある港づくりに関すること、八代港の広報・宣伝活動に関すること」に加え、「TSMC 進出に伴う関連貨物の獲得も視野に入れた積極的なポートセールス活動」、「新規事業として、港や会員企業様の魅力を伝えるための見学会等の実施」を盛り込み、採択されました。



事業報告・令和4年度の振り返り

令和4年8月29日 2022熊本県ポートセミナー

ホテル日航熊本で開催された「2022 熊本県ポートセミナー」では、蒲島熊本県知事による県内港の紹介の後、中村八代市長が八代港の概要や助成事業などについてプレゼンを行いました。

3年振りの開催となった今回は、会場参加者約150名に加え、70件超のオンライン参加もあり、有意義なセミナーとなりました。



令和4年10月23日 みなと八代フェスティバル2022

4年振りとなる「みなと八代フェスティバル2022」が、くまモンポート八代を会場に開催されました。

当日は、海上自衛隊 補給艦「おうみ」や、海上保安庁巡視船「こしき」の船内見学、航空自衛隊による飛行パフォーマンスのほか、国土交通省「海煌」の体験乗船や、モーターボート体験クルージングなど、子どもから大人まで楽しめる多彩なイベントが行われ、訪れた約1万3,000人の参加者は、普段なかなか経験できない体験を思い思いに楽しんでいらっしゃいました。



©2010熊本県くまモン

令和5年1月～ 台湾航路ウィークリーサービス再開

八代港に就航している台湾航路（運航会社：愛媛オーシャン・ライン（株））のスケジュール変更が発表され、令和5年1月から毎週運航（週1便）が再開されました。

今回のスケジュール変更により利便性が向上し、益々の利用拡大が期待されます。

寄港日：土曜日（毎週運航）

八代(土)→那覇(日・月)→基隆(火・水)→台中(水)→高雄(木)→那覇(土)
→志布志(日・月)→細島(火)→松山(火・水)→大分(水・木)→釜山(金)→八代(土)



令和5年1月6日 熊本県産農産物のトライアル輸送

令和4年6月に完成したCFS 倉庫から、台湾向けに農産品（柑橘類、かんしょなど）が輸出されました。

これは、熊本県が実施する台湾での熊本フェアへの生鮮品輸出に際し、鮮度保持試験を兼ねて実施されたもので、同倉庫完成後初めてとなる混載貨物の輸出となりました。

貨物は市のラッピングコンテナで輸出されたことから、現地でのPRにもつながることが期待されています。



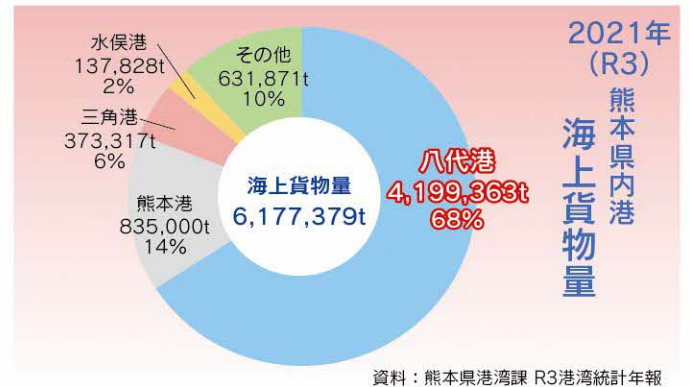
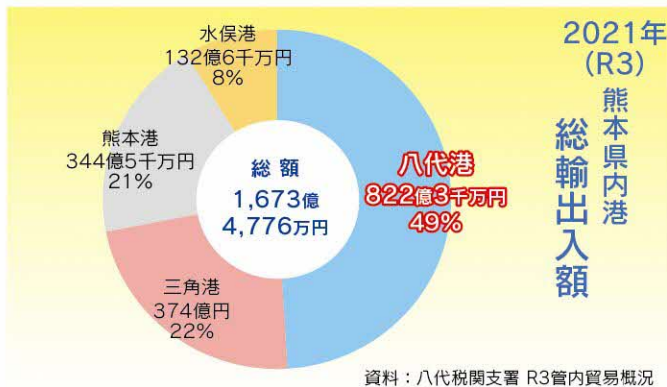
令和5年2月3日 八代港港湾振興協会・八代圏域産業振興協議会合同「採用術セミナー」

当協会と八代圏域産業振興協議会により、初の合同開催となる「採用術セミナー」を開催しました。

セミナーでは（株）カウテレビジョン様を講師に招き、地場企業の雇用対策・人材確保における情報発信の設計、採用成功事例、安定雇用に向けた社内体制の整え方などについて講話が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。



数字で見る八代港①



数字で見る八代港②

八代港コンテナ貨物取扱量の推移



八代港利用に係る助成制度 (主なもの)

八代港における取扱貨物の増加、国際物流の利便性向上、貿易活動の拡大に寄与することを目的に、各種助成事業を実施しています。

★八代港国際コンテナ利用拡大事業助成金

助成対象：八代港の国際コンテナ航路を利用して輸出入を行った荷主企業(国内コンテナ航路を利用し、輸出入を行った場合も助成対象となります)

★八代港リーファーコンテナ利用拡大事業助成金

助成対象：八代港の国際コンテナ航路を利用して、リーファーコンテナで輸出入を行った荷主企業

★八代港国際コンテナ輸出入促進トライアル事業助成金

助成対象：八代港の国際コンテナ航路を初めて利用する荷主企業

★植物防疫検査費用助成金

助成対象：八代港の国際コンテナ航路を利用して、九州植物防疫検査協会などによる検査費用を負担した企業

★八代港小口混載貨物(LCL)利用促進事業助成金

助成対象：八代港小口混載貨物サービスを新規開設した小口混載事業者

★八代港青酸くん蒸等にかかる陸送費用助成金

助成対象：八代港の国際コンテナ航路を利用して輸入した際に、植物防疫検査に不合格となり、青酸くん蒸などを行った荷主企業

★熊本県国際コンテナ航路開設等助成事業

助成対象：八代港と外国諸港湾との間で、新たに定期航路を開設したり既存航路を増便または延伸した船社

※助成制度の詳細は、下記の当協会HPでご確認ください。

国際コンテナ定期航路

航路名	便数	船社	船舶代理店
韓国航路	週1便(火)	高麗海運(株)	日本通運(株)八代支店 0965-37-0011
	週1便(木)	長錦商船(株)、興亜LINE(株)	松木運輸(株) 0965-37-1101
台湾航路	週1便(土)	愛媛オーシャン・ライン(株)	八代港湾倉庫(株) 0965-37-3111
国際フィーダー航路	不定期	OOCL ※内港：井本商運(株)	日本通運(株)八代支店 0965-37-0011

みなと新聞<第22号>
令和5年3月24日発行

【事務局】八代港港湾振興協会(八代市商工・港湾振興課内)

〒866-8601 熊本県八代市松江城町1-25

TEL 0965-33-8777 FAX 0965-33-7007 HP <https://www.y-port.net>

【企業特集】

令和4年8月19日「みなとのおしごと見学会」開催にあたって

表紙でご紹介した今回の見学会は、「株式会社 津田八代工場」、「パシフィックグレンセンター株式会社 八代支店」、「八代港コンテナターミナル」のご協力のもと、参加者の皆様から大変ご好評をいただきました。

ここでは、各社から仕事内容（やりがい・面白さ）と見学会を受け入れてみてどうだったか、見学会に参加された方からのご意見・ご感想を紹介します。

株式会社津田 八代工場 (HP <https://tsuda-eco.jp>)



仕事内容（やりがい・面白さ）

私達の仕事は、廃棄物（災害を含む）の収集運搬及び中間処理です。具体的には、廃棄物から石炭代替の固形燃料（RPF；Refuse Paper & Plastic fuel）の製造や、木くず等から地球環境に配慮したリサイクル事業を行っております。これらの活動は、持続可能な開発目標（SDGs）と同じ方向を目指すものであります。リサイクル事業と八代港を利用した大量輸送などを通じて地域社会の発展・復興に繋がることにやりがいを感じています。

見学会を受け入れてみてどうでしたか？

企業や市民の皆さんがゴミと言われている物は分別すれば資源だと言う意識付けを行い、それを当社内で実践し原料や燃料に変えていく様を、将来の担い手となる小学生やその保護者にお見せでき、分別の大切さを十分にお伝えできた見学会だったと思います。今回の体験が、発生抑制（Reduce；リデュース）・再使用（Reuse；リユース）・再生利用（Recycle；リサイクル）の啓発となり、家庭でのゴミ（資源）の分別実行に繋がることを期待しています。

パシフィックグレンセンター株式会社 八代支店 (HP <https://pgcc.jp>)



仕事内容（やりがい・面白さ）

日ごろ皆さんが食べている牛・豚・鶏などのエサ（配合飼料）となる原料の穀物は、商社によって大きな船で世界各地から日本に運ばれてきます。

私達はその船から穀物（ばら貨物）を荷役機械で荷揚げし、サイロで品質を保ちながら保管し、各飼料工場のニーズに合わせて出荷する仕事をしています。

あまり知られていませんが、食生活と密接に関係する社会にとって重要な役割を担っている会社の一つです。



見学会を受け入れてみてどうでしたか？

新型コロナの影響もあり久しぶりの見学会となりましたが、今回は親子で参加する形式となり受け入れ側としても貴重な体験ができました。

また、お子様だけでなく保護者の皆様にとっても、高さ約40mのサイロから見える八代港の風景や天草の島々といった眺望を満喫されたことかと思います。

当社の仕事内容を知ってもらえる良い機会ですので、今後も見学会を継続していただきたいと思います。

八代港コンテナターミナル



仕事内容 (やりがい・面白さ)

私達の仕事は、八代港コンテナターミナルの維持・管理・運営です。コンテナターミナルでは、海外や国内から運ばれてきた貨物を一時保管しています。貨物の中身は生活用品や衣料品、機械部品など品目は多岐にわたります。すべての貨物が皆さんの生活と密接に関連するものばかりです。

私達はコンテナ物流を通して、沢山の人たちの生活を支えていることに誇りと使命感を持って取り組んでいます。

見学会を受け入れてみてどうでしたか？

今回の見学会を通して、私達が働く港湾へのご理解を深めていただける大変ありがたい機会になったと思います。港湾は沢山の県民の皆さんに支えられている場所だからこそ、これからもこのような取り組みには積極的にご協力させて頂きたいと思います。

また皆さんとお会いできる日を楽しみにしております。

【参加者からのご意見・ご感想】

(株) 津田八代工場

- ・産業廃棄物のリサイクル過程を見て、分別だけではなくそれを活かしていくことをシッカリ実行されている会社。
- ・リサイクルについて詳しく説明していただき、とても勉強になりました。

パシフィックグレーンセンター (株) 八代支店

- ・サイロの仕組みがよく分かりました。このような会社の見学は初めてだったので、貴重な体験ができました。
- ・皆の生活を支える重要な仕事をされていて、八代にしながら海外の人々とも繋がりをもつ会社があったことに驚きました。

八代港コンテナターミナル

- ・コンテナ貨物などの積み下ろし作業を直に見学できて面白かったのと、八代市が作ったリーファーコンテナに入れたことも嬉しかったです。
- ・ガントリークレーンの操作が高い所からの遠隔操作なので、難しいことを熟練した技術でやっていらっしゃると思いました。また、実際に見てその迫力に圧倒されました。
- ・特殊免許を息子にも勧めたいと思いました！本人も興味が湧いた様子です。

全体の感想

- ・子どもは勿論のこと、大人も大興奮の見学会でした。大人向けに開催されても面白いかもしれません。
- ・子どもにも分かりやすい説明で、飽きることなく話を聞いていました。
- ・近くで様子を見れたり、マイナス3度のコンテナに入れていただいたり、特別な体験ができて良かったです。
- ・八代に誇りが持てる見学会となりました。

ぜひ毎年このような見学会の開催を強く願います。一人でも多くの子どもたちに見てもらい、八代の素晴らしさ（よそにない特徴）を誇りに感じて、自らの学びにしてほしいと思います。

また、学校の社会科見学でもぜひ活用していただければと思います。小さなことですがとても大切なゴミの分別の重要さ、輸入・輸出の裏で働く多くの人たちの重要さを、これからの社会を担う子どもたちに少しでも理解して欲しいと思いました。